

尾奈小コミスクだより

令和4年6月発行
浜松市立尾奈小学校

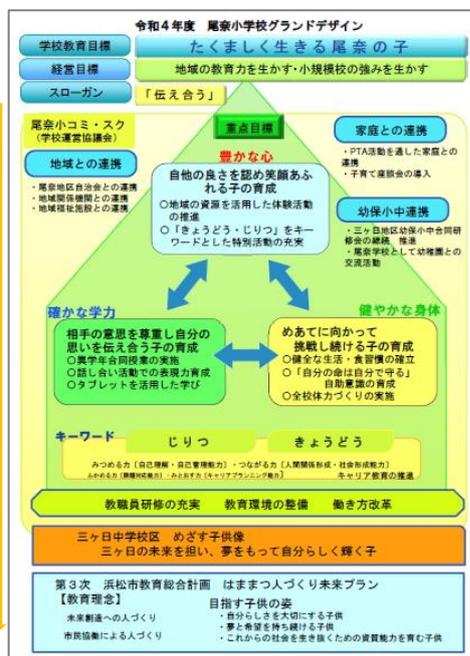
平成30年4月に、コミュニティ・スクール（コミスク）推進モデル校の指定を受け始まった尾奈小コミュニティ・スクールは今年度5年目を迎えました。年3回行われる学校運営協議会では、保護者や地域の方々総勢9名の方々に参画いただき、学校と地域が協働してよりよい学校づくりのため地域として支援できることは何か熟議しています。コミスクだよりでは、学校運営協議会の様子やボランティア活動についてお知らせしていきます。

5月13日に第1回学校運営協議会を開催しました。第1回では、令和4年度学校運営基本方針の承認や地域の願う子供たちや学校、地域の姿について熟議しました。

委員の皆さんより多くのご意見をいただきましたので紹介します。

学校運営協議会委員ご紹介

会長	鈴木章治（すずき しょうじ）	尾奈学校後援会会長
副会長	杉田裕弘（すぎた やすひろ）	下尾奈自治会長
	小野吉弘（おの よしひろ）	上尾奈自治会長
	外山壽行（とやま としゆき）	民生児童委員
	小野紀美代（おの きみよ）	民生児童委員
	石田眞介（いしだ しんすけ）	P T A会長
	前田勝彦（まえだ かつひこ）	地域有識者
	堀尾政博（ほりお まさひろ）	学校支援コーディネーター
	石川智子（いしかわ ともこ）	学校支援コーディネーター



◆学校運営基本方針について

以下、グランドデザインをもとに阪井校長より方針説明

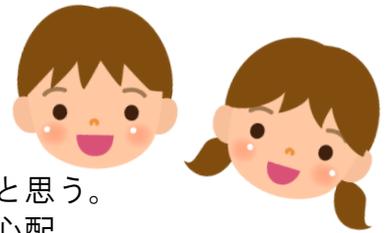
- ・たくましく生きる尾奈の子 自分のことは自分で言い、中学、社会人になっても活躍できる子を目指す。
- ・小規模校の強みを生かす 3年生で行っていたみかん学習は、生徒数減のため令和4年度は3年生、今年中に来年度以降の取組み方を検討する。他学年との合同授業の実施。
- ・浜松市キャリア教育の推進
自立のため、自己理解として授業や行事の振り返り、集会での意見発表を積極的に行う。自分の思いだけでなく、相手の意見も理解できるようにしていく。幼稚園を含む異学年交流を積極的に行う。

以下、委員の方々のご意見

- ・毎年植えているさつまいもの種類について、せっかくなら甘みのある種類を植えてみては。
- ・正門を下った先の田んぼに花の会の方々がコスモスを植えてくださる予定。咲いたらぜひ子供たちにも見ていただきたい。



◆地域の願う子供たちや学校、地域の姿について



以下、委員の方々のご意見

- ・何事にも積極的に発言し、行動できる子に育ててほしい。
- ・大きな声で挨拶ができています。
- ・少人数のため、主体性を持って積極的にできる子は少ないのかなと思う。
- ・優しい子が多い分、中学生になって大勢の中で発言できるか少し心配。
- ・少人数だからこそ個性を生かせるが良い。
- ・児童が年々減り、実家庭も減少傾向。保護者は協力的だけれども、負担のかかる部分に関しては、今後検討していきたい。
- ・特色ある学校づくりとして、地域で活動している和太鼓を広めていきたい。体験でもいいので和太鼓に触れてほしい。
- ・児童減少で今後が心配。地方から尾奈へ移住してくれると良いが、情報発信や行政のバックアップがあると良いと思う。

◆昨年度コミスク活動について

絵本の読み聞かせ

☆今年度は、保護者の皆さんの協力も得ながら実施できたと考えています。



☆委員石川さんをはじめ、コミボラの方にご協力いただき昨年度は2回実施しました。

学習支援「キャンパスに絵を描く体験」（講師：委員前田さん）



自己肯定感UP



☆5、6年生がモンスターを使ってアクリル絵の具で描きました。成功体験を通して、自信につなげていきます。

◆学校運営協議会開催日程

	開催日	時間	内容
第2回	11月14日（月）	12：30～	中間報告
第3回	2月17日（金）	12：30～	活動報告

引き続き、保護者、地域の皆様のご協力をお願いいたします